

KANEFUS A

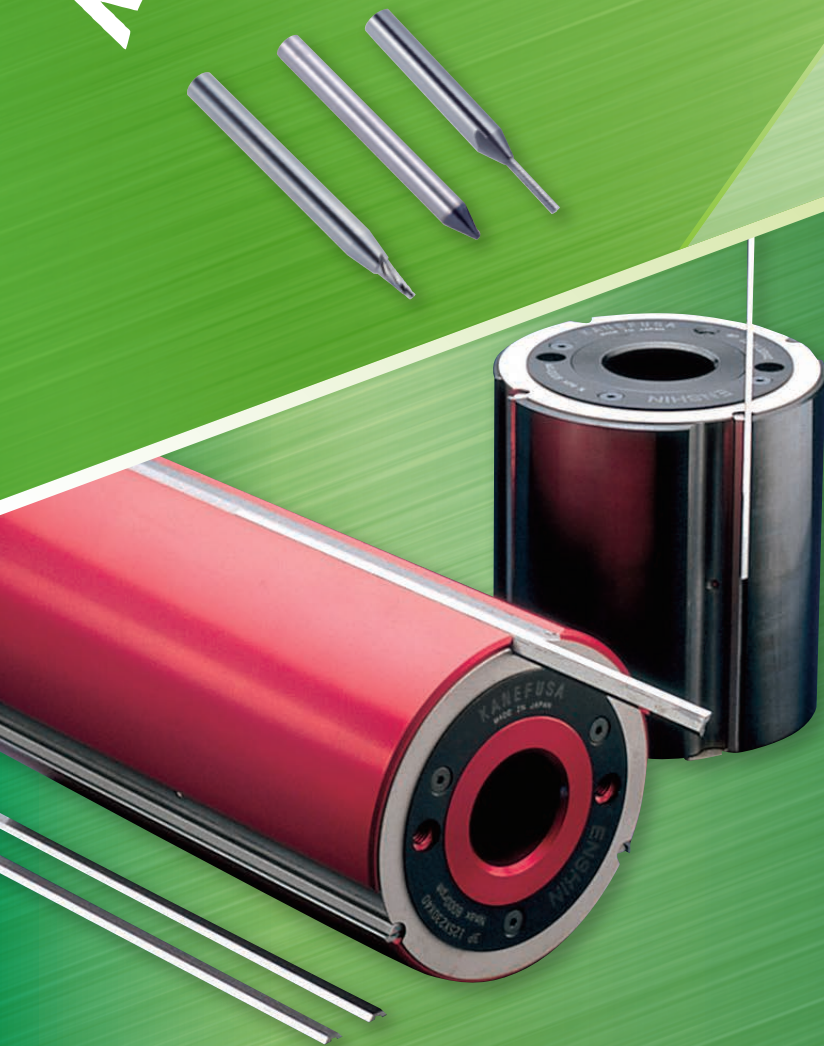
証券コード 5984

兼房株式会社

第73期 株主・投資家の皆様へ

報告書

2020年4月1日 ▶ 2021年3月31日



新型コロナウイルスの影響を注視しつつ、 切削加工のプロフェッショナルとして、 世界中の拠点を原動力に、 経営の回復・成長を加速させます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様、
感染拡大により生活に影響を受けている皆様に、
心よりお見舞い申し上げます。

第73期報告書をお届けするにあたり、株主・投資家の
皆様のご支援・ご鞭撻に感謝申し上げますとともに、
今後の当社グループの取り組みにご注目いただき、
引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



2021年3月期の業績について お聞かせください。

新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、国内外ともに
売上が大きく落ち込みました。

国内では、期初から緊急事態宣言が発令され、あらゆる業種で
企業活動が停滞したことが大きな打撃となり、本社工場を5月から
9月まで週休3日とするなど、販売・生産ともに低迷いたしました。
下期以降、製造業の稼働が持ち直してきたことから当社の業績も
復調傾向となりましたが、上期の落ち込みが大きく、住宅関連
刃物、非住宅関連刃物ともに前年同期を大幅に下回る結果とな
りました。

海外についても、多くの国でロックダウンによって外出や渡航
が制限され、人や物の移動が停滞したことは、当社グループの事
業活動にも大きな影響を及ぼしました。年度後半から地域や品
種によってはコロナ前の水準に戻ってきたため、世界各地に拠点
を持つ強みを活かして巻き返しを図りましたが、上期の落ち込み
を取り返すまでには至らず、全ての地域で減収となりました。ベ
トナム工場の生産能力増強については、既に生産設備の搬送は
終えているものの、新型コロナウイルスの影響で技術者の派遣
が停滞し、残念ながら増産ラインを立ち上げるまでには至りませ
んでした。現地政府の入国管理の動向によりますが、早期の立ち
上げを目指します。

これらの結果、2021年3月期の連結売上高は、160億3千2
百万円(前年同期比15.6%減)、営業利益4億6千5百万円(同
66.5%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は4億4千8百
万円(同42.5%減)となりました。

今後の見通しにつきましては、不透明な要素が多く、当社グ
ループを取り巻く事業環境は目まぐるしく変化していくと思いま
すが、それらを注視しつつ、新たな中期経営計画を軸に強靱なビ
ジネスモデルの構築とビジネスプロセスの改善実行を進めてい
きます。

代表取締役 社長執行役員

渡邊 将人

新型コロナウイルス感染拡大が続いていますが、営業活動はどうされていますか。

Webの活用による遠隔営業も実施しておりますが、世界各地に拠点があることの強みを活かし、現地のお客様に対しての課題解決はもちろん、切削加工のプロフェッショナルとして高付加価値製品をご提案することで、競合との価格競争に巻き込まれない状態を作り対応していきます。

新規のお客様獲得に向けては、重要なコンタクトの機会である各種展示会が中止になっていることから、オンラインでの展示会など代替策を試行していますが、コロナ禍前の状態とは言えないのが実情です。今後、各地で展示会が再開されれば、私自身も前線に立ち、新規のお客様に対する積極的なコンタクト、主要機械メーカートップとの交流など、より一層進めてまいります。

新型コロナウイルスの感染対策についてお聞かせください。

社内においては、従業員およびその家族、お取引先様を始めとするステークホルダーの皆様を第一に考え、また事業継続に支障をきたさないよう、感染防止のための措置を講じております。体調不良者の出勤禁止、不要不急の出張・外出の自粛、休暇中の良識ある行動の呼びかけなどを行ってまいりました。社員食堂の分散利用や会議の集人数抑制など、ソーシャルディスタンスの徹底も図っておりますが、Web会議なども活用しながらコミュニケーション不足にならないよう心掛けています。国内で感染拡大が始まってから現在まで社内でのクラスターは発生しておらず、これは従業員の意識とモラルの高さの証明であると考えております。

中期経営計画についてお聞かせください。

中期ビジョンとしてDX時代を見据えた「デジタルカルチャーの変革による企業体質強化」を掲げ、2022年度の連結業績については売上高190億円、営業利益14億円を目標に据えておりますが、早期の売上高200億円台の回復とさらなる成長を目指します。デジタル化の面では、兼房流のスマートファクトリーの実現に向け、作業者の負担軽減・品質管理の徹底を同時に実現できるようなAI等の技術を取り入れようと考えています。また、SDGsに貢献できる、「コーティング・微小化・薄鋸化・静音化」の技術を応用した製品の開発にも引き続き取り組んでまいります。さらに、タイリング技術の事業化については、自動車産業のみならず新たな領域への適用の可能性を視野に入れ、様々な検証、試作を実施しています。加えて、製造4拠点の最適な分業体制の確立、グローバル化を見据えた優秀な人材の確保にも努めていきます。

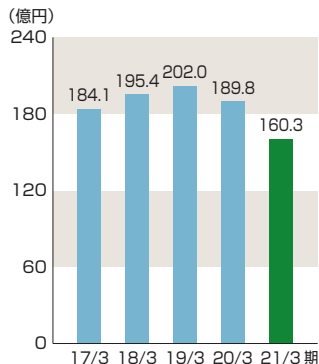
最後に株主の皆様へのメッセージをお願いいたします。

当期におきまして、新型コロナウイルスに対しては様々な対策を講じましたが、会社業績のみならず従業員の処遇へも非常に厳しい影響をもたらしました。そのため、大変遺憾ではございますが、当期の配当金は配当方針の下限水準より20%減額させていただきたいと存じます。当面は厳しい状況が続くと思われれますが、新しい中期経営計画を軸に社員一丸となって巻き返しを図ります。株主の皆様におかれましては、ご理解をいただくとともに、引き続きご支援のほどお願いいたします。

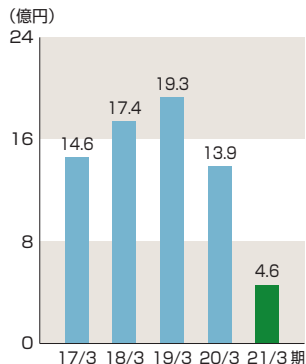
免責事項

本報告書に掲載されている当社の計画・戦略および業績見通しは、将来の予測であって、リスクや不確実な要因を含んでおります。実際の業績等は、様々な要因により、見通し等と大きく異なる結果となりうることをあらかじめご承知願います。将来予測に関する記述に全面的に依拠することはお控えいただきますようお願いいたします。

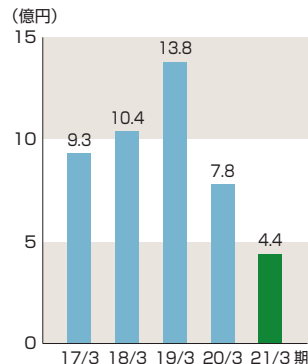
売上高



営業利益



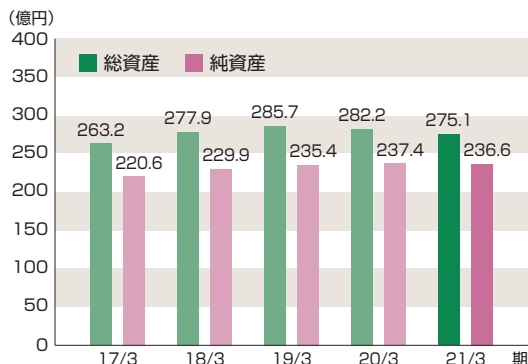
親会社株主に帰属する当期純利益



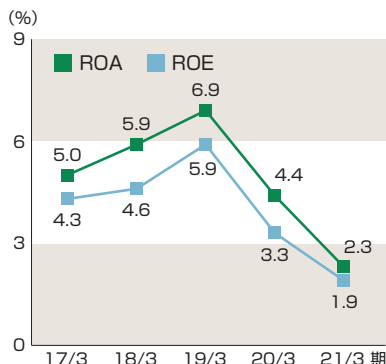
売上高

国内における売上は、住宅関連刃物、非住宅関連刃物ともに前年同期から減少しました。海外での売上も、米国およびインドネシア市場を中心に減少し、当連結会計年度の売上高は160億3千2百万円となりました。

総資産・純資産



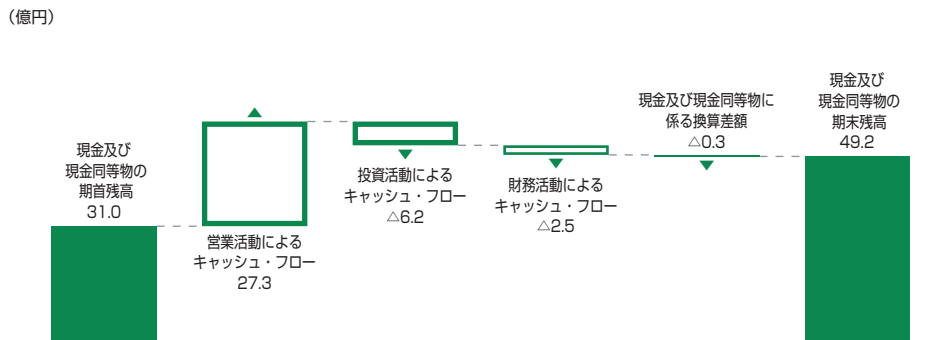
ROA/ROE



利益

利益面につきましては、売上高の減少が大きく影響し、営業利益は4億6千5百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は4億4千8百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要



総資産・純資産

当連結会計年度末における総資産は、275億1千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億2百万円減少しました。当連結会計年度末における純資産合計は236億6千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ7千9百万円減少しました。これは主に利益剰余金が2億3千3百万円増加したものの、為替換算調整勘定が3億7千1百万円減少したことによるものです。

TOPICS

トピックス

ビジネス番組「賢者の選択 FUSION」に取り上げていただきました



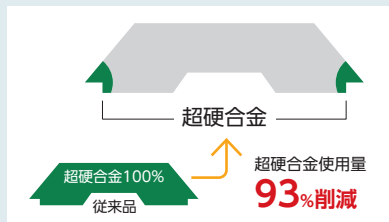
2021年2月1日放送のビジネス番組「賢者の選択 FUSION」にて、当社を取り上げていただきました。番組内では当社の事業内容や、SDGsにも貢献することができる環境に配慮した製品の紹介をいたしました。番組のアーカイブから視聴できますので、是非ご覧ください。



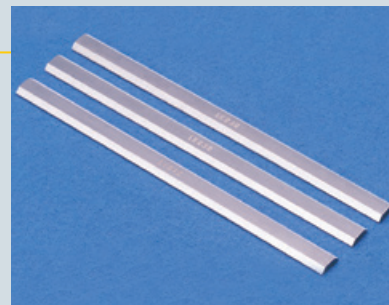
ご視聴はコチラから ▶ https://kenja.jp/11270_20210202/

環境に配慮した製品のご紹介 ~KANEFUSA for sustainability~

ECOエンシン[®]替刃



ECOエンシン[®]替刃は、主に木材の厚みを変えたり、表面を滑らかにしたりといった加工に使用される製品です。当社独自の接合技術によって超硬合金を刃先部だけに微小化することで、希少資源の使用量削減に貢献しています。



Information

会社概要 (2021年3月31日現在)

商号	兼房株式会社 KANEFUSA CORPORATION	
設立	1948年11月25日	
資本金	21億4,250万円	
本社所在地	愛知県丹羽郡大口町中小口一丁目1番地	
従業員数	733名	
主要な事業内容	工業用機械刃物・工具・工作機械・機械部品の製造販売。 ならびに、関連する事業に対する投融資及び技術供与。	
主要な事業所	本社・工場	愛知県丹羽郡大口町 支社 中部 関東 関西 営業所 札幌 仙台 広島 高松 福岡
子会社	PT.カネフサインドネシア カネフサヨーロッパB.V. カネフサインディア Pvt.Ltd. カネフサメキシコ S.A. DE C.V. カネフサベトナムマニュファクチャリングCO.,LTD.	カネフサUSA,INC. 昆山兼房高科技刀具有限公司 カネフサド ブラジール LTDA. カネフサベトナムCO.,LTD. 大口サービス株式会社

役員 (2021年6月25日現在)

代表取締役 社長執行役員	渡邊 将人	取締役 (監査等委員)	脇田 英嗣
取締役 専務執行役員	太田 正志	社外取締役 (監査等委員)	小池 徹
取締役 常務執行役員	山川 寿康	社外取締役 (監査等委員)	山崎 裕司
取締役 常務執行役員	磯谷 岳摩		
取締役 常務執行役員	佐築 賢治		

株式の状況 (2021年3月31日現在)

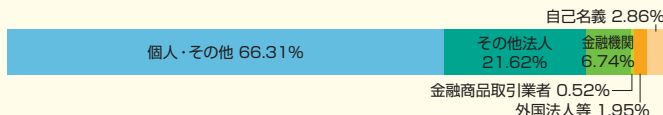
発行可能株式総数	39,000,000株
発行済株式の総数	14,310,000株
株主数	2,267名

■大株主(上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
大口興産株式会社	2,299	16.5
渡邊 裕子	1,326	9.5
太田 万佐子	1,287	9.2
兼房従業員持株会	768	5.5
渡邊 浩	633	4.5
渡邊 美奈子	553	3.9
渡邊 将人	426	3.0
太田 正志	404	2.9
信太 万希子	223	1.6
渡邊 久修	223	1.6

(注) 持株比率は自己株式 (409千株) を控除して計算しております。

■所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

株主確定基準日 (1) 定時株主総会・期末配当 3月31日
(2) 中間配当を実施する場合 9月30日
(3) その他必要あるときは、あらかじめ公告して基準日を設定いたします。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

お問合せ先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
〈電話〉0120-232-7111 (通話料無料)
〈郵送先〉〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

単元株式数 100株

公告方法 当社のホームページに掲載します。
<http://www.kanefusa.co.jp/koukoku.html>
ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。

(ご注意)

特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、日本証券代行株式会社が口座管理機関となっておりますので、以下記載の特別口座の口座管理機関に、お問合せください。

特別口座の口座管理機関 日本証券代行株式会社
連絡先 〒168-8620
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
日本証券代行株式会社 代理人部
電話 0120-707-843(通話料無料)

【株式に関する「マイナンバー制度」のご案内】
市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続きで必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

兼房株式会社

